

ともにんのお悩み相談コーナー

第2弾

今回のお悩みは…



作業中・行動中、お話しが止まらない人がいます。作業や行動の手がとまることはなく生産数がおちているわけではないですが、どのように伝えたら「メリハリ」を分かっていただけるでしょうか。

今何をする時間なのか？を説明する。「作業中」「行動中」はお話しをする時間ではないことを伝え、しゃべらずに作業、行動することができたらほめることをくり返して理解していただく

いろいろな
伝え方を
紹介しますね



仕事は仕事、休み時間は休み時間と指導していく

他の方の集中力が途切れてしまうことはないのでしょうか？この時間は話さず作業を行うことを伝えてみてはいかがでしょうか？また、集中するため、個室にて作業する等も方法としていかがでしょうか？

時間を意識してもらい、「〇時まで～というよう促してみたらどうでしょうか？

なぜ会話がしたいかその人の気持ちを聞く。聞いた上で共感していく。でも作業と話しをする時間は分けていこうと伝えていく。いきなり今は話す時間ではないと否定から入らないこと。

話ながらも作業や行動の手がとまることはなく生産数がおちていないことは、おおいに褒めてあげて、でも話されている中では作業の効率が上がらない人がいるんだということを伝えてみる

休憩時間に話を聞く。相手が満足するまで話してみる。生産が落ちていないなら注意しない。接客業務へ変更する。話し相手に迷惑が掛かる事を伝える。

例えばですが、業務中は音楽を流すことで「音楽が流れている間は仕事をしましょう」等伝えてみるのも一つの手かもしれません

自分の手が止まらなくても相手は集中出来ないかもしれないと伝える

私の生産数がおちる、私も話したいから10分集中しようと伝える



こんな方法
もあるんだ

伝えるだけでなく、集中できる環境を整えるのも有効ではないでしょうか？
(行動中は難しいかもしれませんが)

作業中以外にたくさんお話しする時間をつくってメリハリをつける

障害特性ならお話しをやめさせなくてもいいと思います

「他のお部屋掃除してきますね」とお伝えし、利用者様から離れる

数分～5分程度の小休憩を入れてメリハリを意識させてみては・・・

他の利用者の生産数が落ちている事を話し、協調性を身につけてもらう声掛けが必要だと思います

静かな環境であれば良いのではないかな。

みんなのアドバイス、
参考にしてね～

